

Cisco UCS C220 M5 ラック サーバ



Cisco UCS® C220 M5 ラック サーバは、1RU サーバとして驚異的なパフォーマンスを実現します。

製品の概要

Cisco UCS C220 M5 ラック サーバは、業界で最も多目的に使える、企業インフラおよびアプリケーション向けの汎用サーバです。この高密度の 2 ソケットのラックサーバは、仮想化、コラボレーション、ペアメタル アプリケーションなど、多様なワークロードで業界をリードするパフォーマンスと効率性を実現します。Cisco UCS C シリーズ ラック サーバは、単独サーバとして、または Cisco Unified Computing System™ (Cisco UCS) にシステム化して導入することが可能で、シスコ標準に基づくユニファイドコンピューティングのイノベーションを活用できます。これにより、総所有コスト(TCO)を削減し、ビジネスの俊敏性を高めることができます。

Cisco UCS C220 M5 サーバは、1 ラック ユニット (1RU) フォーム ファクタで Cisco UCS ポートフォリオの能力をさらに拡張します。従来 C220 M4サーバに比べて、Intel® Xeon® スケーラブル プロセッサを搭載し、ソケットあたりのコア数が最大 20 %、メモリ容量が 2 倍、ストレージ密度が 20 % 増大しているほか、PCIe NVMe ソリッドステートディスク(SSD)搭載可能数が 5 倍になっています。このような改善によってパフォーマンスと効率性が大幅に強化され、アプリケーションのパフォーマンスが向上します。C220 M5 は、コンパクトなパッケージで優れた拡張性とパフォーマンスを提供します。

- ソケットあたり最大 28 コアの最新の Intel Xeon スケーラブル プロセッサに対応
- 最大 24 の DDR4 DIMM による容量/パフォーマンスの向上
- 最大 10 基の小型フォーム ファクタ (SFF) 2.5 インチドライブ、または 4 基の大型フォーム ファクタ (LFF) 3.5 インチドライブ (すべての NVMe PCIe SSD 利用で最大 77 TB のストレージ容量)
- 12 Gbps の SAS モジュラ RAID コントローラは、専用スロットで搭載構成が可能。その他の PCIe Generation 3.0 スロットは他の拡張カードで使用可能
- Cisco UCS 仮想インターフェイス カード (VIC)、ネットワークカード装着用に、PCIe スロットを使用することなく、モジュラ型 LAN-On-Motherboard (mLOM) スロットに搭載可能
- Intel x550 10GBASE-T LAN-On-Motherboard (LOM) デュアルポートとして組み込み
- 次世代の不揮発性メモリテクノロジーに対応した Intel 3D XPoint をサポート予定

次世代アプリケーションを支えるプラットフォーム

Cisco UCS C220 M5 ラック サーバは、次のような多様な処理に適しています。

- IT および Web インフラストラクチャ
- 高い集約率、性能の求められる仮想デスクトップ
- 中規模サイズの分散データベース
- ミドルウェア
- コラボレーション
- パブリッククラウド

C220 M5 サーバは、独立したサーバとしても、Cisco UCS マネージド環境に導入することもできます。C220 M5 を Cisco UCS Manager と組み合わせて使用することで、Cisco® SingleConnect テクノロジーなど、ユニファイドコンピューティングの機能と自動化がエンタープライズアプリケーションにもたらされ、スイッチングとケーブル配線の要件が大幅に軽減されます。

Cisco UCS Manager では、サービス プロファイル、テンプレート、およびポリシー ベースの管理によって、迅速で一貫性のある導入が可能になります。またエンドツーエンド サーバの可視化、管理、そして仮想環境とベアメタル環境の両方に対して管理が可能になります。

Cisco Integrated Management Controller (IMC) では、包括的なアウトオブバンド サーバ管理が実現します。次のような多数の業界標準が標準でサポートしています。

- Redfish Version 1.01 (v1.01)
- Intelligent Platform Management Interface (IPMI) v2.0
- 簡易ネットワーク管理プロトコル (SNMP) v2 および v3
- Syslog
- Simple Mail Transfer Protocol (SMTP)
- Key Management Interoperability Protocol (KMIP)
- HTML5 GUI
- 仮想キーボード、ビデオ、マウス (vKVM)
- コマンドライン インターフェイス (CLI)
- XML API

Python、Microsoft PowerShell、Ansible、Puppet、Chef などで、管理ソフトウェア開発キット (SDK) を提供しており DevOps が統合可能です。統合の詳細は、[Cisco DevNet](#) を参照してください。

C220 M5 は将来・クラウド志向の管理プラットフォーム (Starship) に対応予定です。Project Starship は新しいクラウド ベースの管理プラットフォームであり、分析によってプロアクティブな自動化とサポートを実現します。インテリジェンスと自動化されたアクションを組み合わせることで、コストを劇的に削減し、解決に要する時間を短縮することができます。

製品仕様

表 1 に Cisco UCS C220 M5 ラック サーバの仕様を示します。

表 1 仕様

品目	仕様
フォームファクタ	1RU ラック サーバ
プロセッサ	Intel Xeon スケーラブル プロセッサ(1つ または 2つ)
メモリ	DDR4 DIMM スロット X 24:最大 2666 MHz で 8、16、32、64、128 GB
PCIe 拡張	PCIe 3.0 スロット X 2、専用 12 Gbps RAID コントローラ スロット X 1、専用 mLOM スロット X 1
RAID コントローラ	<ul style="list-style-type: none"> 内蔵コントローラ: Cisco 12 Gbps モジュラ RAID コントローラ (PCIe 3.0) と 1 GB または 2 GB のフラッシュバック書き込みキャッシュ (FBWC) により、最大 10 台の SAS および SATA ハード ディスクドライブ (HDD)、SSD、NVMe PCIe SSD、または Cisco 12 Gbps モジュラ SAS ホストバス アダプタ (HBA) にエンタープライズ クラスのデータ保護を提供。 外部コントローラ: Cisco 12 Gbps 9400-8e SAS HBA
内蔵ストレージ	バックプレーン オプション: <ul style="list-style-type: none"> 最大 10 X 2.5 インチ SAS と SATA HDD および SSD、最大 2 X NVMe PCIe ドライブ 最大 10 X 2.5 インチ NVMe PCIe ドライブ 最大 4 X 3.5 インチ SAS と SATA HDD および SSD、最大 2 X NVMe PCIe ドライブ
組み込みネットワーク インターフェイス カード (NIC)	デュアル 10GBASE-T Intel x550 イーサネット ポート
mLOM	1、10、25、40、100 Gbps アダプタに柔軟に対応可能な専用 mLOM スロット
電源ユニット	ホットプラグ可能な冗長 770W AC、1050W AC、1050W DC、1600W AC
その他のストレージ	<ul style="list-style-type: none"> オペレーティング システムまたはハイパーバイザをインストール可能なデュアル内蔵 Cisco FlexFlash Secure Digital (SD) カード (32、64、128 GB) SD カード間の RAID おミラーリングをサポート サーバ ユーティリティ専用ベースボード管理コントローラ (BMC) microSD カード (32 GB) デュアル M.2 SATA SSD または NVMe
管理	<ul style="list-style-type: none"> Cisco IMC Cisco IMC Supervisor Cisco UCS Manager Cisco UCS Central Software Cisco UCS Director Cisco UCS Performance Manager 新しいシステム管理の仕組み (Starship) 対応予定
ラックのオプション	Cisco ボール ベアリング レール キットまたはフリクション レール キット (オプションのリバーシブル ケーブル管理アーム)
ハードウェアとソフトウェアの相互運用性	サポートされているオペレーティング システムと周辺機器のオプションについては、「 Cisco Hardware and Software Interoperability List (シスコ ハードウェアとソフトウェアの相互運用性リスト) 」を参照してください。

システム要件

表 2 にサーバのシステム要件を示します。

表 2 システム要件

項目	要件
Cisco UCS Manager (オプション)	リリース 3.2(1) 以降
Cisco IMC	リリース 3.1(1) 以降

構成情報

サーバのインストールまたはアップグレードの詳細については、『[Cisco UCS C220 M5 hardware installation guide \(Cisco UCS C220 M5 ハードウェア インストール ガイド\)](#)』を参照してください。

構成情報については、以下を参照してください。

- Cisco UCS C220 M5 SFF ラックサーバの技術仕様書/構成ガイド
- Cisco UCS C220 M5 LFF ラックサーバの技術仕様書/構成ガイド

保証・サポートサービスに関する情報

Cisco UCS C220 M5 ラックサーバには、3年間の翌営業日 (NBD) ハードウェア保証と、90日間のソフトウェア保証が付属しています。

Cisco Smart Net Total Care™ およびシスコ ソリューション サポート サービスは、シスコのテクニカル サービス ポートフォリオの一環として、Cisco UCS 保証を補強しています。Cisco Smart Net Total Care には、受賞歴のある、業界をリードするシスコの基本的なテクニカル サービスが含まれています。また、Cisco Smart Net Total Care ポータルのスマート機能を通じて、実用的かつ高度なビジネス インテリジェンスも提供されます。詳細については、http://www.cisco.com/c/ja_jp/services/technical/smart-net-total-care.html を参照してください。

ソリューション サポートには、シスコ製品サポートとソリューション サポートの両方が含まれており、製品サポート単体の場合よりも平均 43% 迅速にマルチベンダー環境の複雑な問題を解決します。ソリューション サポートは、データセンター管理の重要な要素であり、パフォーマンス、信頼性、投資回収率を維持しながら、発生した問題の迅速な解決を支援します。

このサポートサービスは、エコシステムに導入したシスコ製品とソリューション パートナーの製品の両方に対応するため、マルチベンダーのシスコ環境全体でサポートが一元化されます。シスコまたはソリューション パートナーのどちらの製品に問題がある場合でも、シスコにご連絡ください。シスコのエキスパートが主な連絡窓口となり、最初のお電話から問題の解決までお客様をサポートします。詳細については、http://www.cisco.com/c/ja_jp/services/technical/solution-support.html を参照してください。

シスコおよびパートナーの提供サービス

シスコは、業界をリードするパートナー企業とともに、Cisco UCS C シリーズ ラックサーバソリューションの導入と移行を支援するサービスを提供します。シスコユニファイドコンピューティング サービスは、俊敏性に優れたインフラストラクチャの構築、価値実現までの時間の短縮、コストとリスクの削減、導入および移行時の可用性の維持をサポートします。また導入後は、ビジネス ニーズの変化に応じたパフォーマンス、可用性、および復元力の向上をサポートすることで、さらなるリスクの軽減を可能にします。詳細については、http://www.cisco.com/c/ja_jp/products/servers-unified-computing/service-listing.html を参照してください。

Cisco Capital

目標の達成を支援するファイナンス

Cisco Capital では、目標を達成し、競争力を維持するために必要なテクノロジーの取得を支援します。お客様の CapEx を削減し、成功を加速させ、投資金額と ROI を最適化します。Cisco Capital ファイナンス プログラムは、お客様がハードウェア、ソフトウェア、サービス、および補完的なサードパーティ製機器を柔軟に取得できるようにします。また、それらの購入を 1 つにまとめた計画的なお支払い方法をご用意しています。Cisco Capital は 100 カ国以上でサービスを利用できます。Cisco Capital についての [詳細はこちら](#) をご覧ください。

関連情報

Cisco UCS サーバの詳細については、http://www.cisco.com/c/ja_jp/products/servers-unified-computing/index.html を参照してください。

©2017 Cisco Systems, Inc. All rights reserved.

Cisco, Cisco Systems、およびCisco Systemsロゴは、Cisco Systems, Inc. またはその関連会社の米国およびその他の一定の国における登録商標または商標です。本書類またはウェブサイトに掲載されているその他の商標はそれぞれの権利者の財産です。

「パートナー」または「partner」という用語の使用はCiscoと他社との間のパートナーシップ関係を意味するものではありません。(1502R)

この資料の記載内容は2017年7月現在のものです。

この資料に記載された仕様は予告なく変更する場合があります。



シスコシステムズ合同会社

〒107 - 6227 東京都港区赤坂9-7-1 ミッドタウン・タワー

<http://www.cisco.com/jp>

お問い合わせ先